

ひたちOh!宮通信

二〇一二年五月二十日(日)

常陸大宮×茨城大学

わたしたち茨城大学生は、常陸大宮市と茨城大学が連携して活動するプロジェクトに参加しています。伝統文化の伝承や農作業、イベント企画を通して地域の方との交流を深め、農村地域を元気にしよう、それを継続していこうというのが目的です。

主な活動は畑作業です。塩田公民館のすぐ側に畑を借りて、なす、いんげん、にんじん、玉ねぎ、すいか、キャベツ等の野菜を作っています。今年からは畑の横にある花壇に花を植えて、地域の方々と花見をしながら語らおうという新しい試みの花*カフェなども開催予定です。

また、地域のお祭りに参加させていただいたり、ふるさと協議会が主催する田んぼのオーナー制、そばの学校などのイベントのお手伝い、さらに学生PRイベントなども行っています。今年の味覚祭では、大学生が企画を務めさせていただきますので、どうぞお楽しみに。

このようにしてわたしたちは、常陸大宮の地域の方々と交流を通して、様々な経験をさせてもらっています。これらの活動は年に一度、常陸大宮で開催される「アクション・ミーティング」で活動報告として発表されます。それらの要旨は下記のブログ、ページ紹介にて案内しているので、どうぞご覧ください。わたしたち学生も発表しています。



ブログがあります！活動、畑の様子が見られます。ぜひチェックを！

常陸大宮市×茨城大学「ひたち Oh!宮」ブログ
<http://hitachiohmiya.blog136.fc2.com/>



ここでは、茨城大学の学生が常陸大宮で活動したときの報告を行っています。今日田植えをした稲の生長状況も報告していく予定ですので、ぜひ覗いてみてください！ブックマークに登録しておけばいつでもすぐに見られますよ！！

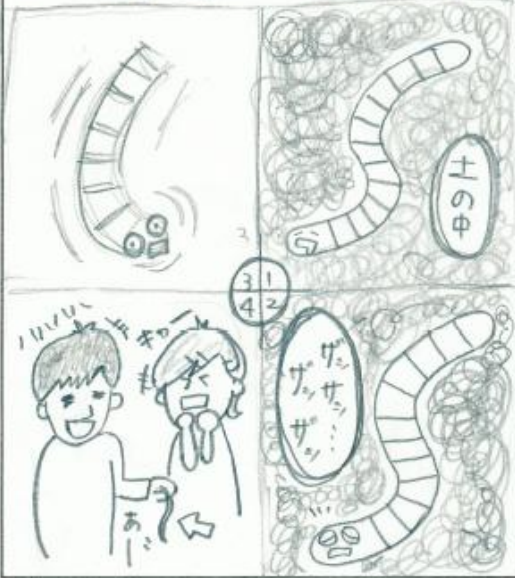
※ページはPCサイトです。

常陸大宮市まちづくりネットワークホームページ
<http://hitamaru.hum.ibaraki.ac.jp/network/index.htm>



また、こちらのページでは常陸大宮市で活動する団体の発動の様子が見られるほか、上記で紹介した「アクション・ミーティング」の報告も見ることができます！

はるのおとすれ



来たる 21 日は金環日蝕！！早めに起きて東の空を見てみましょう～

巷でも賑わっている通り、日蝕とは、太陽が月に覆われる現象で、今年は月よりも太陽が少しはみ出るように重なって細い光輪状に見えるので、金環日蝕となります。また、日光には有害な紫外線などが含まれるため、日光を直接観測すると網膜のやけどや後遺症、ひどい場合には失明を引き起こすことがあります。黒い下敷きやカラーネガフィルムによる遮光では不十分ですので、専用の道具で観測するようにしてくださいね。